

報道関係各位

News Release

2020年10月14日

マーサー、「M&A アドバイザリーサービス部門」における事業再編の体制強化を発表

世界最大級の組織・人事コンサルティング会社マーサーの日本法人であるマーサージャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 CEO 草鹿 泰士）は、グローバル M&A コンサルティング部門の名称を「M&A アドバイザリーサービス部門」に変更すると共に、国内外の事業再編の支援体制を強化することを発表した。

急速なデジタル化、人口動態の変化、自然環境変化への対応等、企業を取り巻く環境が不確実性を増す中、継続的な成長に向けて M&A をはじめとする事業再編へのニーズはより一層高まってきた。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、デジタル化の一連の流れもさらに加速すると予測されている。また、ポスト・コロナにおける人々の価値観の変化や行動変容によって、事業モデルや事業戦略そのものを抜本的に見直す必要性の生じた業界も数多く存在する。

このような不確実性の高いポスト・コロナ時代にあっても、さらなる事業成長に向け、グローバルレベルで業界を超えた事業再編が相次いでいる。日本においても、既に大規模な業界再編、経営統合、グループ内企業の統廃合等の事業再編が日々ニュースで報道されている。

M&A、経営統合、事業売却・再編等の様々な事業再編を進める上で、組織・人事面の課題は重要な要素であり、事業再編の成功の成否を分けるものである。

世界に事業展開をしているマーサーとして、今後増加が予想される国内外の M&A 案件におけるクライアント・ニーズに応え、迅速にサポートできるよう、内外一体のチーム体制、業界セクターのカバレッジ強化、課題に応じたマーサー内プロフェッショナル・チームのクロス・ファンクショナルサポートのさらに充実させる等、M&A のアドバイザリー体制・機能を拡充する。グローバルレベルでのダイナミックな事業再編の支援体制を強化すると共に、日本における M&A、事業再編、経営統合、事業譲渡・売却等、ビジネスのライフサイクルを包括的に支援する。

M&A アドバイザリーサービス部門（グローバル）について

- ・ 70 年以上の経験実績
- ・ 年間 1400 件以上を支援
- ・ 世界 140 か国、28 以上の言語で、クライアント企業を支援

###

マーサーについて

[マーサー](#) はより輝かしい未来は築くことができるものと信じています。私たちはクライアントと共に、仕事そのものを再定義し必要な改革に導き、退職制度や年金の投資成果を再構築します。そして、真の健康とウェルビーイングへと導くビジョンを掲げています。全世界約 25,000 名のスタッフが 44 カ国をベースに、130 カ国以上でクライアント企業と共に多様な課題に取り組み、最適なソリューションを総合的に提供しています。マーシュ&マクレナン（NYSE：MMC）グループの一員として、日本においては 40 年以上の豊富な実績とグローバル・ネットワークを活かし、あらゆる業種の企業・公共団体に対するサービス支援を行っています。

マーシュ&マクレナンについて

マーシュ&マクレナン（ニューヨーク証券取引所コード: MMC）は、グローバルプロフェッショナルサービスを提供する企業グループとして、顧客企業にリスク、戦略、人材分野の助言とソリューションを提供しています。[マーシュ](#)（保険仲介とリスクマネジメント）、[ガイ・カーペンター](#)（再保険仲介・コンサルティング）、[マーサー](#)（組織・人事マネジメント・コンサルティング）、そして[オリバー・ワイマン](#)（戦略コンサルティング）から構成されており、年間総収入 170 億米ドル、全世界に 76,000 名の従業員を擁し、世界各地の顧客に分析・アドバイスを提供しています。

お問い合わせ

マーサージャパン株式会社
担当: M&A アドバイザリーサービス部門
Email: MA.Japan@mercer.com

広報: 天野
Tel: 070 7548 7209
Email: pr.japan@mercer.com